



住所 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1

TEL 047-372-3501

## ● 病院の概要



病床数	一般… 277 床	療養… 0 床	結核… 0 床	精神… 140 床	感染… 0 床
1日平均外来患者数	688 人	医師数(常勤)	113 人		
1日平均入院患者数	261 人	指導医数(再掲)	34 人		

## ● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠出産	■ 育児	■ 子育て
当直免除 ※ 時間外勤務免除 ※ 短時間勤務制度 ○	当直免除 ※ 時間外勤務免除 ※ 短時間勤務制度 ○	院内保育園 ○ 院内学童保育 ○

[※]は「診療科による」等の条件あり、「○」は制度なし

## ● 臨床研修

■ 2025年度研修受入数	1年目 9名	2年目 10名
■ 処遇 ①基本給 (2025年度)	1年目 394,000 円/月	2年目 394,000 円/月
②賞与・手当	賞与あり、通勤手当等の諸手当あり	
③当直	回数 4~5 回程度/月	当直料 当直帯はすべてを時間外手当として支給
④休暇	土日祝日、年末年始、有給休暇、リフレッシュ休暇	
⑤保険適用	社会保険(健康保険、厚生年金)、雇用保険適用	
⑥宿舎	教育研修棟(初期臨床研修医用宿舎)あり	
■ 出願期間(予定)	2026年7月	~ 2026年8月

## 【臨床研修の特徴】

- (1) 精神科、児童精神科、心療内科のそろった総合病院で、疾患も重症度もさまざまな患者さんを数多く診察している。精神疾患を持つ患者さんの身体合併症の診察も数多くこなしている。
- (2) common disease を中心に診療を行い、最も長い統合内科研修では統合内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病・腎臓内科、呼吸器内科、循環器内科の合同で、臓器別診療科の垣根を越えたチームで診療にあたっている。初期研修では多彩な疾患を同時に幅広く研修できる。
- (3) 当院と特徴の異なる新宿の国際医療センターで救急・産婦人科研修を行う。
- (4) 自由選択期間を長く確保し、志望に応じて柔軟な研修計画を組める。
- (5) 仕事のオン・オフがはっきりしており、メリハリのある研修を行える。
- (6) 敷地内に研修医寮が完備され、都内へのアクセスも良好。
- (7) さまざまな出身大学の研修医や上級医と働ける。多くの研修医は精神科と内科志望。

## 【病院の特徴・プログラム責任者からのメッセージ】

臓器別診療に偏らず総合的な初期診療ができる若手医師を育成することを基本方針としています。国立精神・神経センターから国際医療センターに再編され、国内有数の精神科系診療科を有した総合病院となり、身体疾患と精神疾患を併せた診療を特徴としています。

当院は中規模病院で、大病院ほど診療科は多くなく、専門分化も進んでいませんが、その分診療科の垣根が低く、相談しやすいです。

内科と精神科は専門医制度の基幹施設で専攻医の育成にも力を入れています。

臨床とは別に研究や学会発表にも力を入れ、症例報告にとどまらず、初期研修医の約半数は上級医の指導のもとで、臨床研究を行っています。

## 【先輩研修医からのメッセージ】

私も病院選びは悩みましたが、研修生活は非常に充実しています。当院の強みの1つ目は、市中の総合病院として幅広く多彩な症例を学べる点です。当院は精神科系が強いことが有名ですが、内科を始めとする身体科についても豊富な症例数があります。2つ目は、指導体制が整っている点です。例えば、統合内科では一つひとつの担当症例について、検査オーダーや治療方針を上級医と相談しながら一緒に進めていきます。指導医の先生は優しく熱心で、研修医の拙い質問にも快く答えてくださいます。3つ目ですが、当院の一番の魅力は「人」だと思います。上級医の先生方、看護師さん、他医療スタッフの方々、皆さん優しく温かい人ばかりで本当に働きやすい職場だと日々実感しています。また、同期は10人と多すぎず少なすぎず、私の代だけでなく先輩後輩を見ても、同期仲はとても良いです。ぜひ一度見学にいらしてください。

## ● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域	内科 ○ 小児 ○ 皮膚 ○ 精神 ○ 外科 ○ 整形 ○ 産婦 ○ 眼科 ○ 耳鼻 ○ 泌尿 ○ 脳外 ○ 放射 ○ 麻酔 ○ 病理 ○ 臨検 ○ 救急 ○ 形成 ○ リハ ○ 総診 ○
■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料等込) (2025年度)	447,000 円/月
②休日休暇	土日祝日、年末年始、有給休暇、リフレッシュ休暇
③保険適用	社会保険(健康保険、厚生年金)、雇用保険適用
④宿舎	なし
■ 連携・関連施設となっている基本領域	内科 ○ 小児 ○ 皮膚 ○ 精神 ○ 外科 ○ 整形 ○ 産婦 ○ 眼科 ○ 耳鼻 ○ 泌尿 ○ 脳外 ○ 放射 ○ 麻酔 ○ 病理 ○ 臨検 ○ 救急 ○ 形成 ○ リハ ○ 総診 ○

## 【専門研修の特徴】

内科は、消化器・肝臓内科、心療内科、統合内科の3コースです。志望は消化器、糖尿病が多く、リウマチや心療内科もあります。消化器・肝臓は専門に重点を置き、糖尿病やリウマチは統合内科で専門と内科一般を並行した研修を行います。心療内科は全国有数の摂食障害患者数です。1年目から外来診療も経験します。連携病院は国立国際医療センター、江戸川病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、国立がんセンター中央病院、九州大学です。

精神科では、精神科救急症例・身体合併症症例が豊富な国立国府台医療センター精神科を中心に研修する国立国府台医療センター基本コース、コンサルテーション症例やリエゾン症例が豊富な国立国際医療センター重点コース、精神科リハビリテーション及び地域生活支援に重点を置いたみさと協立病院重点コースを設定しています。連携施設の研修は基幹施設のプログラムに準じて行います。